秋田牛便り

Vol.28　令和８年８月７日

発行：秋田県農林水産部畜産振興課
TEL.018－860－1806

大曲農業高校　牛児たちの熱い挑戦！
全共特別区　初出品に向けた取組

令和９年８月26日～30日に北海道で開催される、第13回全国和牛能力共進会（全共）まで、いよいよ１年余りとなりました。特別区への初出品を目指す大曲農業高校に対し、県、地元の市町、農家、農協及び畜産関係団体で構成される「北海道全共特別区への出品に向けたプロジェクトチーム」による活動を通じて、様々な支援を行っています。今回はその取組の一部をご紹介します。

●出品牛の生産支援

全共への出品候補牛となる３頭の雌牛が誕生し、育成が始まっています。令和９年７月頃に、３頭のうち１頭が代表牛として選抜される予定です。

〈出品候補の雌牛〉

●だいのうまつゆめ	生年月日：R8.1.3 血　　統：松糸華一義平福一勝忠平
●だいのうまつはる	生年月日：R8.2.27 血　　統：松糸華一夏百合一徳茂勝
●だいのうさくら	生年月日：R8.4.10 血　　統：貴隼桜一美国桜一義平福



生まれたての「だいのうまつはる」号

●技術指導と郡・県共進会への出品支援

畜産試験場の職員や全共への出品経験のある農家が高校を訪れ、牛を歩かせるためのロープワークや牛の繋ぎ運動等を指導しています。まもなく、出品候補牛の調教も開始されます。

７月１日（水）に開催された大仙・仙北・美郷畜産共進会（郡共進会）では、調教練習牛２頭を出品し、うち１頭（「だいのうほたる」号）が第１部第２類で優等２席を獲得しました。



畜試職員による調教研修の様子
～牛のブラッシング～

●プロジェクトチーム会議の開催

活動内容やスケジュール等について、大農職員を交えてチーム員で話し合う会議を開催しています（年３回）。

５月に開催した会議では、今年度実施予定の調教研修や他県への視察研修等について話し合いました。



今年度の活動計画について話し合うチーム員



郡共進会 優等２席の「だいのうほたる」号

県有種雄牛情報
～勝優久、短期肥育でも好成績！松糸華も好調維持～

●産子の枝肉速報（BMSNo.10以上）

血統 父	母父	母方祖父	性別	と畜月齢	枝肉成績 等級	枝重(kg)	ロース(㎠)	BMS(No.)	出荷方法
松糸華	福之姫	安福久	去勢	26	A-5	496.5	89	12	一般出荷（R7.12）
松糸華	美国桜	安福久	去勢	29	A-5	452.5	74	11	一般出荷（R8.1）
勝優久	百合茂	高栄	去勢	25	A-5	569.5	75	11	全共に係る短期練習肥育　勉強会（R8.2）
松糸華	若百合	安福久	雌	26	A-5	504.5	72	11	一般出荷（R8.4）
勝優久	幸紀雄	美国桜	去勢	24	A-5	439.5	75	10	全共に係る短期練習肥育　勉強会（R8.2）
勝優久	美津照重	安福久	去勢	24	A-5	491.0	77	10	全共に係る短期練習肥育　勉強会（R8.2）

●育種価情報　脂肪交雑

順位	種雄牛	脂肪交雑
1	福之姫	4.112
2	北美津久	4.098
3	茂福久	3.771
4	福之鶴	3.734
5	知恵久	3.630

順位	種雄牛	脂肪交雑
6	宝乃国	3.629
7	百合未来	3.625
8	金幸隆	3.592
9	美津金幸	3.529
10	勝乃幸	3.528

順位	種雄牛	脂肪交雑
19	松糸華	3.172
41	姫丸	2.842
49	幸義福	2.760
51	勝優久	2.746
60	義平清	2.684

（全国和牛登録協会：R8.4月解析　黄：県有種雄牛）

県有種雄牛の積極的な交配をお願いします！

北海道全共第6区（総合評価群）に出品予定の勝優久が短期肥育で好成績となっております。

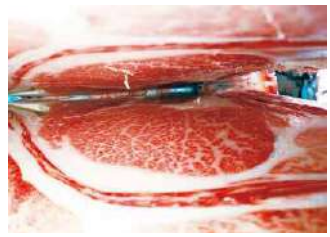
また、第8区（去勢肥育牛）に出品予定の宝乃国は、育種価が前々回、前回解析時から右肩上がりで上昇しています。

いずれの種雄牛も、全共本番での大活躍が期待されます！

第22回秋田牛枝肉共励会の結果
～BMSNo.12が10頭、上物率は98%～

7月13日（月）、秋田県食肉流通公社において、第22回秋田牛枝肉共励会が開催されました。全県の肥育農家29名から62頭の出品があり、平均枝肉重量572.6kg、BMSNo.12が10頭、上物率98%など、素晴らしい成績の共励会となりました。

チャンピオン賞は、男鹿市の（農）大進農場の枝肉で、枝肉重量677.5kg、ロース芯面積102㎠と大きく、歩留基準値は79.7と、全体のつくりや肉質の良さが際立つ素晴らしい枝肉でした。特にサシの形状が細かく、審査委員全員一致のチャンピオン賞となりました。





チャンピオン賞を獲得した枝肉と生産者の（農）大進農場

●入賞者と成績

褒賞	氏名	父	母父	母方祖父	性別	枝重(kg)	ロース(㎠)	バラ(cm)	BMSNo.
チャンピオン賞	（農）大進農場	百合未来	美国桜	華春福	去勢	677.5	102	10.3	12
優秀賞	（株）寿牧場	福之姫	百合茂	安福久	去勢	673.0	91	10.2	12
優秀賞	（株）寿牧場	福之鶴	安福久	百合茂	去勢	618.5	94	11.0	12
優秀賞	東日本ファミリー牧場	北美津久	美国桜	安福久	メス	519.0	85	9.0	12

お知らせ　令和8年度 秋田県和牛改良共進会が開催されます

令和8年9月2日（水）、あきた総合家畜市場において、秋田県和牛改良共進会が開催されます。生産者が丹精込めて育てた優秀な牛が一堂に会する場となります。北海道全共種牛の部への出品候補牛も登場する予定ですので、是非ご覧ください。

技術情報

稲わらサイレージを利用した黒毛和種の肥育技術

～県産の自給粗飼料として期待!! 秋田県畜産試験場から～

稲わらは重要な粗飼料ですが、本県では稲刈り時期に天候不順が続き、良質な乾燥稲わらの安定的な生産が困難です。そこで、県畜産試験場では、天候の影響を受けにくい稲わらサイレージに着目しました（写真1）。

サイレージ調製に用いる生稲わらは、ビタミンA前駆体のβカロテンが豊富に含まれており、肥育成績への影響が懸念されるため、肥育牛の全期間給与について検討しました。

その結果、稲刈り当日および翌日に調製することで、天候の影響を受けずに、良質な稲わらサイレージが生産可能で、肥育成績も乾燥稲わら給与区と同等の結果となりました。



写真1　稲わらサイレージの調製

【収集・調製方法】

①コンバインで刈取り・細断・放出
②ロールベーラーで梱包、又は無細断稲わらをカッティングロールベーラーで細断・梱包（乳酸菌添加）
③ラッピングマシーンで包装 ⇒ 畜産試験場に運び、屋外保管

サイレージ調製　稲刈り当日に調製する生稲わら区、および翌日に調製する予乾稲わら区を設置し、サイレージの成分等を調査しました。水分などの一般成分は両区で差が見られず（表1）、βカロテンは長期保管で低減が認められました（図1）。

表1　稲わらサイレージの一般成分

区分	水分 (%)	粗蛋白質 (乾物中%)	粗脂肪 (乾物中%)	粗繊維 (乾物中%)	粗灰分 (乾物中%)	pH
生稲わら区	52.5±7.1	2.5±0.9	1.2±0.6	19.1±8.3	11.4±4.9	5.27
予乾稲わら区	45.5±13.4	2.5±1.4	1.2±0.5	19.7±8.7	12.9±4.4	5.84
乾燥稲わら（参考）	12.2	5.4	2.1			—

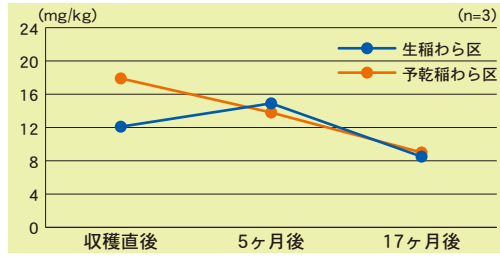


図1　稲わらサイレージ中のβカロテン含量の推移（乾物中）（稲わらサイレージ3つの平均）

肥育試験

稲わらサイレージの嗜好性は、両区とも良好でした。

牛の血中ビタミンA濃度は、生稲わら区で18ヶ月齢時に上昇したものの、その後は各区とも同等の値で推移しました（図2）。

発育および枝肉成績は、慣行区と比較して両区とも同等の成績が得られました（表2）。

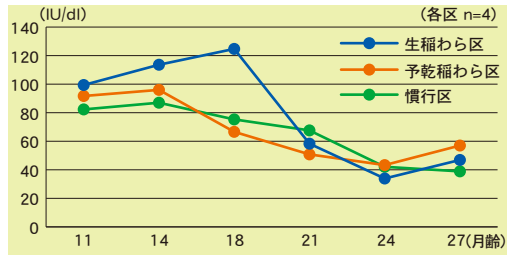


図2　稲わらサイレージを給与した肥育牛の血中ビタミンA濃度の推移（各区4頭の平均、去勢及び雌を含む）

表2　稲わらサイレージを給与した肥育牛の枝肉成績

区分	性別	父	出荷月齢	枝肉格付	枝肉重量 (kg)	ロース芯面積 (cm^2)	脂肪交雑 (BMS)	きめ・締まり等　級	脂肪の色 (BFS)
生稲わら区	去勢	黄金乃花	29.7	A-5	557.0	76	9	5	3
	去勢	黄金乃花	29.6	A-5	540.5	71	9	5	3
	去勢	黄金乃花	31.1	A-5	561.5	75	10	5	3
	去勢	黄金乃花	29.3	A-5	493.5	54	9	5	3
予乾稲わら区	去勢	黄金乃花	29.9	A-5	538.0	60	10	5	3
	去勢	黄金乃花	29.6	A-4	553.5	56	6	4	3
	めす	黄金乃花	31.3	A-5	498.5	77	11	5	3
	めす	黄金乃花	30.2	A-4	482.5	64	7	4	3
慣行区	去勢	黄金乃花	29.6	A-5	594.5	71	12	5	3
	去勢	黄金乃花	29.6	A-5	581.0	65	9	5	3
	めす	黄金乃花	30.3	A-5	491.5	75	10	5	3
	めす	翔　琉	29.9	A-4	543.5	63	7	4	3

県産の自給粗飼料として期待!!



留意点

〇稲わらサイレージ調製を行う際、サイレージ用の乳酸菌の添加がより効果的です。
〇稲わらサイレージを開封した場合、できるだけ速やかに使い切るよう努めてください。
（開封後、ロールの状態で数日間放置した場合、カビの発生が懸念されるため注意が必要です）
〇稲わらサイレージを肥育牛へ給与する場合、水分含量を考慮する必要があります。

秋田牛ブランド推進協議会通常総会・研修会

6月24日（水）、秋田キャッスルホテルにおいて、秋田牛ブランド推進協議会通常総会・研修会が開催され、今年度のブランド力強化に向けた事業計画について、すべての議案が承認されました。

引き続き行われた研修会では、県畜産振興課の相馬祐介主査が講師となり、「第13回全国和牛能力共進会への取組について」と題した講演が行われました。

来年開催される北海道全共の概要や県としての対策、大曲農業高校の特別区への初出品に向けた支援について説明があり、生産者と関係者が一丸となって上位入賞に向けて歩みを進める決意を新たにしました。



飼料・資材高騰に対する「県の緊急支援策」

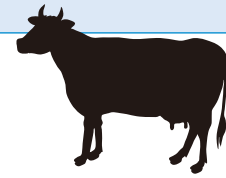
配合飼料価格等の高騰により、大きな影響を受けている**畜産経営体の経営維持に向けた取組**を支援します。

(1) 肉用牛肥育経営安定緊急対策事業

肥育経営の再生産に必要な素牛導入を支援します。

支援の内容 導入または保留した肥育素牛▶▶▶**1頭当たり3万円**を助成

対　　象 R8.4～R9.2に導入または保留した素牛



(2) 肉用牛繁殖経営安定緊急対策事業

繁殖経営の経営体質強化のため、相場の影響を受けにくい発育良好で高品質な子牛出荷の取組を支援します。

支援の内容 DGが去勢1.0kg以上、めす0.9kg以上の子牛▶▶▶**1頭当たり3万円**を助成

対　　象 R8.4～R9.2に県内家畜市場で販売した子牛

(3) 酪農経営安定緊急対策事業

高品質な生乳生産に向けた取組や、受精卵移植による和牛生産を支援します。

支援の内容 ①細菌数10万／ml未満の生乳▶▶▶**1kgあたり6円**を助成
②和牛の受精卵移植▶▶▶**1頭あたり2万円**を助成

対　　象 ①R8.4～R9.2に出荷した生乳、②R8.4～R9.2に受精卵移植を実施した頭数

お問い合わせ （1）秋田県農業公社（018-893-6213）　（2）最寄りの地域振興局　（3）畜産振興課（018-860-1807）

秋田アグリフロンティア育成研修について

新規に就農を希望する方や、すでに就農して新たな技術を身につけたい方が、実技や実習を主体にした学習を通し、それぞれが目指す営農の確立に必要な知識や技術を習得する**秋田県独自の就農促進研修**です。

研修コース	肉用牛コース、酪農コース
研修期間	2年間
研修場所	秋田県畜産試験場、先進農家での現地研修
研修内容	●実習、座学による基本技術の習得 ●プロジェクト課題、現地研修による実践技術の習得 ●営農計画の作成　等
募集期間	令和8年8月3日（月）～10月5日（月）
申請書の提出先	お住まいの市町村役場

秋田県農業研修センターのホームページをご覧ください。



https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/66312